

平成27年度事業実施報告書

平成27年4月1日～平成28年3月31日)

はじめに

公益社団法人鳥取県シルバー人材センター連合会（以下「連合会」という。）とシルバー人材センター（以下「センター」という。）は、急増する高齢者の受け皿として、また、活力ある地域の高齢者の活動・活躍を支えるため、その果たすべき役割はますます重要となっております。

これら社会的要請に応え、シルバー事業の公益性をより一層発揮するため、連合会とセンターは、相互にこれまで以上に緊密な連携を図り、会員の拡大とこれに伴う就業機会・活躍の場の確保・拡大に取り組んできました。

しかしながら、厳しい国の財政状況等を反映して、一層の自立に向けた努力も不可避となっており、経費の節減、効果的な事業運営に加え、派遣事業など自主財源の確保にも取り組み長期的な財政基盤の確立が求められる状況にあります。

1 安全・適正就業推進事業

安全・適正就業は、シルバー事業の基本であることから、県内全域で安全・適正就業対策を効果的かつ着実に実施するため指導・助言・研修等を行うとともに、会員の健康維持及び安全就業の指導に努めました。

(1) 安全・適正就業推進委員会の開催

平成27年6月4日（木） 倉吉市 13名参加

- ① 平成27年度安全・適正就業推進基本計画の策定
- ② 平成26年度事故発生状況及び安全・適正就業パトロール実施状況
- ③ 平成26年度活動拠点センターの安全・適正就業の取り組みについて
- ④ 平成27年度安全・適正就業研修会の開催について

(2) 安全・適正就業パトロール実施状況

- ① 35回（対象就業会員212名）
- ② 安全就業講習会
東部地区（チェンソー）参加者13名
中部地区（刈払機）参加者15名
西部地区（剪定）参加者21名

(3) 安全・適正就業研修会の開催

平成27年8月18日（火） 参加者83名

- ① 安全就業標語入選者表彰
- ② 事例発表 「就業中に感じた安全面について」
三朝町シルバー人材センター理事長 田淵忠昭氏
- ③ 事例発表 「安全就業への思い」
（一社）八頭町シルバー人材センター会員 安藤一富氏

- ④ 事例発表 「現場パトロールで感じたこと」
(公社) 南部広域シルバー人材センター理事・安全就業委員 河上光輝氏
- ⑤ 講話 「緊急時(熱中症・蝮・蜂刺され等)における対処法」
倉吉消防署 救急救命士 御古和宏氏

2 普及啓発活動

シルバー人材センター事業の意義、理念及び事業活動を県民各層に広く周知するとともに、この事業への理解と参加を求めるため普及啓発活動を行いました。

- (1) 連合会機関誌「会報鳥取」の発行
平成 28 年 1 月 29 日 500 部
- (2) 普及啓発月間(10月)の活動
10 月 17 日エルモール商店街にてリーフレット等の配布

3 就業開拓事業

団塊の世代等、高年齢者の多様な就業ニーズに対応するため、会員の職業能力や経験等を把握し多様な就業機会の開拓、新たな就業分野の開発など魅力ある事業の展開に努めました。

- (1) 就業機会開発推進委員会の開催
平成 27 年 8 月 10 日 15 名出席
- (2) 就業開拓推進員の配置
県内企業、官公庁等を訪問し就業機会の確保・提供及び新たな就業分野の開拓に努めました。
- (3) ホワイトカラー就業機会開発員の配置
県内企業及び官公庁等を訪問し、ホワイトカラー系の仕事を中心に就業開拓・情報提供に努めました。

4 交流研修事業

シルバー人材センター事業全般に亘っての理解と事業活動の充実、発展を図るため、役職員、実務担当者を対象に資質の向上と意識の高揚を図るため研修会等を実施しました。

- (1) 経験交流大会
平成 27 年 11 月 17 日 参加者 88 名
基調講演「新しい介護予防・日常生活支援総合事業とシルバー人材センター」
(公財) ダイヤ高齢社会研究財団研究部長 石橋智昭氏
講 話 「平成 28 年度シルバー人材センター関連予算について」
鳥取労働局職業安定部職業対策課長補佐 遠藤一郎氏
体験発表 「事務局長に就任して思うこと」
(公社) 境港市シルバー人材センター事務局長 洋谷英之氏

(公社) 北栄町シルバー人材センター事務局長 杉川弘行氏

- (2) 中国ブロック実務担当者及び役職員研修会 (開催県・・・山口県)
実務担当者研修会 平成 27 年 10 月 28 日～29 日 (鳥取県参加者 12 名)
役職員研修会 平成 27 年 9 月 14 日～15 日 (鳥取県参加者 16 名)

5 シルバー派遣事業

センター会員の就業・就労ニーズの多様化への対応と職域の拡大に加え適正就業の推進を図りました。

(1) シルバー派遣事業運営委員会

平成 27 年 8 月 10 日	22 名出席
平成 27 年 10 月 19 日	23 名出席
平成 28 年 3 月 16 日	19 名出席

6 高齢者就労促進連絡会議

高齢者雇用推進事業の一環としてシルバー人材センター事業の活性化に向けて検討を行い諸施策を推進するため開催されました。(鳥取労働局主催)

平成 27 年 7 月 24 日 13 名出席

7 シルバー事業支援要請行動

鳥取県、鳥取労働局に対し連合会への支援要請文及び全シ協決議文を持参しシルバー事業への支援要請を行いました。

平成 27 年 7 月 23 日

8 シニアワークプログラム地域事業

高齢者の雇用・就業を図るための技能講習及び面接会を開催しました。

(1) 技能講習の実施

13 講習 (達成目標受講者数 240 名、最終受講者数 255 名)
(目標雇用率 48.0% 達成率 53.8%)

(2) 面接会

東部会場	4 回	参加企業	13 社	参加者	93 名
中部会場	1 回	参加企業	1 社	参加者	14 名
西部会場	2 回	参加企業	4 社	参加者	28 名

9 生涯現役社会実現環境整備事業

高齢期 (概ね 55 歳以上) を対象に職業生活設計セミナーを開催しました。

東部地区	2 回	参加者	76 名
中部地区	1 回	参加者	35 名
西部地区	2 回	参加者	62 名

10 高齢者活躍人材育成事業

高齢者がシルバー派遣就業を行うための必要な知識や技能を付与することを目的として開催しました。

1 技能講習目標

- (1) 講習開始目標数 196 名、 受講開始者数 392 名、 達成率 200%
- (2) 派遣就業延人員目標数 15,680 人日、最終就業延人員 3,417 人日 達成率 21.8%

2 技能講習の実施

東部地区 6 講習、参加者 84 名、派遣就業者 7 名、就業延人員 427 人日
中部地区 5 講習、参加者 75 名、派遣就業者 21 名、就業延人員 864 人日
西部地区 13 講習、参加者 233 名、派遣就業者 50 名、就業延人員 2,126 人日
計 24 講習、参加者 392 名、派遣就業者 78 名、就業延人員 3,417 人日

11 諸会議の開催

- ① 事務局長会議 6月9日、9月28日、12月9日
- ② 理事会 6月11日、6月19日、11月13日、3月11日
- ③ 定時総会 6月19日
- ④ 理事長・事務局長会議 1月9日